

令和8年度 福島大学人間発達文化学類 総合型選抜入学試験  
小論文(スポーツ健康科学コース)

<注意事項>

- 解答は、指定された解答欄に横書きで記入すること。
- 解答は、指定された字数を超えないこと。
- 句読点、引用符、括弧などはいずれも1字に数える。
- 算用数字およびアルファベットが連続する場合は、1マスに2字を入れる。
- 行末の句読点などは字数に数えない。

資料『子どもの体力向上、健康増進、将来の可能性拡大……実現の鍵は、体力テスト記録のデジタル化にあった!?』を読み、設問に答えなさい。

問1

スポーツ分野におけるデータのデジタル化にはどのようなメリットがあると述べられているのか、300字以内でまとめなさい。

問2

文部科学省のGIGAスクール構想により1人1台端末を持つ環境が整備され、ICT(情報通信技術)の活用が推進されています。資料にはICTの活用として、運動データのデジタル化やデータベース化、動画の利用が挙げられています。これらの活用例やあなたの経験を踏まえ、あなたが専門とする競技種目における活用方法(活用事例や活用の可能性など)および課題(問題点など)について、あなたの考えを700字以内で述べなさい。



この部分に記載されて  
いる文章については、  
著作権法等の問題か  
公表することができ  
ませんのでご了承願  
います。

この部分に記載されて  
いる文章については、  
著作権法等の問題から  
公表することができま  
せんのでご了承ください  
ます。

令和8年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

人間発達文化学類 総合型選抜 (スポーツ健康科学コース)

体力測定記録のデジタル化に関する資料を提示する。その上で、次の2点について評価する。

1. スポーツ分野におけるデータのデジタル化のメリットについて、文章中から読み取り、まとめさせることにより、理解力、表現力をみる。
2. 資料の内容を踏まえた上で、受験生が専門とする競技種目における ICT の活用方法と課題について、自分の考えを分かりやすく論理的に表現する力をみる。